

国内募集型企画旅行条件書

この旅行条件書は、当社指定のWebサイトまたはパンフレットとともに、旅行業法第12条の4で定める「取引条件説明書面」及び同法第12条の5で定める「契約書面」の一部です。お申込みの際には必ず事前にご確認のうえお申込みください。

1. 募集型企画旅行契約

(1) この旅行は、株式会社明光ネットワークジャパン（以下「当社」といいます）が旅行を企画して実施するものであり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「契約」といいます）を締結することになります。

(2) 契約の内容・条件は、当社指定のWebサイトまたはパンフレット、本旅行条件書のほか、出発前にお渡しする「最終日程表」と称する確定書面（以下「最終日程表」といいます）及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部（以下「当社約款」といいます）によります。

(3) 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理することを引き受けま

2. 旅行の申込みと契約成立の時期

(1) 当社指定のWebサイトにて予約内容を表示するページに記載された旅行契約の内容および旅行条件書等に同意のうえ、所定のオンライン入力をする方法で予約申込みを行うことにより予約が成立するものとし、3日以内に申込金である旅行代金全額（以下「申込金」といいます。）をお支払いいただきます。旅行契約は、当社が申込金を受領し、契約締結を承諾したときに成立するものといたします。この期間内に申込金の支払いがなされない場合、当社はお申し込みがなかったものとして取り扱います。

(2) 当社指定のWebサイトにて予約内容を表示するページに記載された旅行契約の内容および旅行条件書等に同意のうえ、所定のオンライン入力をする方法で予約申込み・決済を行う方法を選択した場合、第24項の通信契約による旅行条件を適用し、第24項(2)の定めにより契約が成立します。

3. ウェイティングの取扱いについての特約

(1) お申込みの時点で満席、満室その他の事由により契約の締結の承諾が直ちにできない場合において、お客様が引き続き契約を希望されるときは、当社は、契約締結の承諾をお待ちいただける期限（以下「期限」といいます）をお客様と確認のうえ、契約待機中（以下「ウェイティング」といいます）のお客様として登録を受け付けることがあります。

(2) ウェイティングの登録の時点では旅行契約は成立しておらず、また、当社が、将来的に旅行契約が成立することをお約束するものではありません。

(3) 第14項に定める取消料発生期間の間に繰り上がり、その後お取り消しとなった場合には所定の取消料を申し受けます。

4. 申込み条件

(1) 未成年者が参加する場合、原則として、法定代理人（親権者等）の同意が必

要となります。なお、親権者がお申込みをすることによって、親権者の同意があったものとします。

(2) ご参加にあたって特定の条件を定めた旅行については、参加者の性別、年齢、資格、技能その他の条件が当社の指定する条件に合致しない場合、第13項により旅行契約を解除することがあります。

(3) 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）をお連れの方とその他特別の配慮を必要とする方は、お申込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください（旅行契約成立後にこれらの状態になった場合も直ちにお申し出ください）。あらためて当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的にお申し出ください。

(4) 前号のお申出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。そのために、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面でそれらを申し出いただくことがあります。

(5) 前号に基づきお申出に応じる場合、当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客様からお申し出いただいた措置を手配することができない場合は第13項により旅行契約を解除させていただくことがあります。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様のご負担となります。

(6) お客様のご都合による別行動は原則としてできません。

(7) お客様のご都合により、旅行の行程から離脱（離団）する場合には、その旨及び復帰の予定日時について添乗員又は係員にご連絡ください。無断で離脱された場合、当社は当該離脱中の損害につき特別補償責任は負いません。

(8) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると当社が判断する場合は、第13項により旅行契約を解除することがあります。

(9) 当社は、お客様が次の①から③のいずれかに該当する場合は、第13項により旅行契約を解除することがあります。

①お客様が暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総会屋その他の反社会的勢力であると認められるとき。

②お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準じる行為を行ったとき。

③お客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威力を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき。

(10) その他当社の業務上の都合があるときは、第13項により旅行契約を解除することがあります。

5. 最終日程表のお渡し

当社は、旅行日程、主要な利用運送・宿泊機関等に関する確定した旅行内容を契約書面において記載できない場合は、確定状況を記載した「最終日程表」を遅くとも旅行開始日の前日までにお客様に交付します。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に契約のお申込みがなされた場合には、旅行開始日当日までに交付します。また、交付期日前であってもお問い合わせいただければ手配状況についてご説明します。

6. 旅行代金及び支払方法

(1)「旅行代金」は、旅行開始日の年齢によります。詳細は当社指定のWebサイトまたはパンフレットに定めます。

(2)「旅行代金」は第14項の「取消料」及び第23項の「変更補償金」の額の算出の際の基準となります。

(3)「旅行代金」は払込取扱票によるお支払い、クレジットカード支払いとなります。

7. 旅行代金に含まれるもの

(1)当社指定のWebサイトまたはパンフレットの旅行日程に明示した次に掲げるもの。

①運送機関の運賃・料金（注釈のない限り航空機はエコノミークラス、鉄道は普通席）

②宿泊、食事の料金及びサービス料金・税

③旅行代金に含まれる旨を明示した観光に伴う入場料金及びガイド料金

④添乗員及び引率者が同行するコースの添乗員・引率者経費等

⑤その他「旅行代金に含まれるもの」として明示した費用

(2)本項(1)の代金は、お客様のご都合により一部ご利用されなくても払戻しはいたしません。

8. 旅行代金に含まれない主なもの

第7項のほか、次に掲げるもの（その一部を例示します）。

①空港施設使用料（空港により必要な場合）

②超過手荷物料金（規定の重量、寸法、個数を超える分について）

③旅行日程に含まれていない交通費、飲食代等の諸費用及びクリーニング代、電話料等個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料金・税

④「お客様負担」等旅行代金に含まれていない旨を明示した観光に伴う入場料金等

⑤希望者のみが参加されるオプションツアー等の料金

9. 契約内容の変更

(1)当社は、契約の締結後であっても、天災地変、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行日程、旅行サービスの内容その他の契約の内容を変更することがあります。

(2)前号の場合、当社は、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明します。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

10. 旅行代金の額の変更

(1)利用する運送機関の運賃・料金が、著しい経済情勢の変化等により、通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日より前にお客様に通知します。

(2)前項(1)の契約内容の変更に伴い、旅行実施に要する費用が増加又は減少した場合は、当該旅行サービスの提供を行っているにもかかわらず、運送・宿泊機

関等の座席・部屋その他の諸設備の不足が発生したこと（以下「オーバーブッキング=過剰予約受付」といいます）による変更の場合を除き、当社はその変更に伴う費用の差額の範囲内で旅行代金の額を変更することがあります。

(3)前号の規定にかかわらず、当該契約内容の変更のためにその提供を受けなかった旅行サービスに対して、取消料、違約料その他の既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用はお客様の負担とします。

(4)運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合、契約成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人数が変更になったときは、旅行代金の額を変更します。

11. お客様の交替

(1)お客様は、あらかじめ当社の承諾を得て、契約上の地位を第三者に譲渡することができます。

この場合、所定の金額の手数料をお支払いいただきます。

(2)契約上の地位の譲渡は、当社の承諾があった時に効力を生じるものとし、運送・宿泊機関等の空席・空室状況、適用規則、その他やむを得ない事由により予約や氏名変更ができないときは、お客様の交替をお断りすることがあります。

12. お客様からの契約の解除（旅行開始前）

(1)お客様は、いつでも第14項に定める取消料を当社に支払って契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申し出の受付は、当社の営業時間内とします。（営業時間終了後に着信した、電子メール等は、翌営業日の受付となります）。

(2)お客様は、次に掲げる場合は、本項(1)の規定にかかわらず、旅行開始前に取消料を支払うことなく契約を解除することができます。

①当社によって契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第23項の表の左欄に掲げるものその他の重要なものであるときに限ります。

②天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

③当社がお客様に対し、第5項の期日までに、「最終日程表」を交付しなかったとき。

④当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

13. 当社からの契約の解除（旅行開始前）

(1)当社は、次に掲げる場合、お客様に理由を説明して契約を解除することがあります。

①お客様が当社のあらかじめ明示した性別、年齢、資格、技能その他の旅行参加条件を満たしていないことが判明したとき。

②お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。

③お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。

④お客様が契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。

⑤お客様の人数が契約書面に記載した最少催行人員に満たないとき。この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目（日帰り旅行は3日目）にあ

たる日より前に旅行を中止する旨をお客様に通知します。

⑥スキーを目的とする旅行における降雪量の不足のように、当社があらかじめ明示した旅行実施条件が成就しないとき、あるいはそのおそれが極めて大きいとき。

⑦天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

⑧お客様が第4項(9)①から③のいずれかに該当することが判明したとき。

⑨その他、当社の業務上の都合によりやむを得ない事情があるとき。

(2)当社は、本項(1)により契約を解除したときは、既に收受している旅行代金(又は申込金)の全額をお客様に払い戻します。但し、契約の解除により当社に損害が生じたときは、お客様にその賠償を求めることがあります。

14. 取消料(お客様からの契約の解除)

契約成立後、お客様のご都合で契約を解除する場合、旅行代金に対してお客様お一人様につき以下表1に定める取消料をいただきます。

表1

契約解除の日	取消料(おひとり様)
1) 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 21日目にあたる日以前の解除(日帰り旅行にあっては11日目)	無料
2) 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 20日目にあたる日から8日までの解除(日帰り旅行にあっては10日目)	旅行代金の20%
3) 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 7日目にあたる日から2日前までの解除	旅行代金の30%
4) 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5) 当日の解除(6を除く)	旅行代金の50%
6) 旅行開始後(注1)の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

(注1)「旅行開始後」とは、当社旅行業約款別紙特別補償規程第2条第3項に規定する「サービスの提供を受けることを開始した時」以降をいいます。「無連絡不参加」とは、お客様が「最終日程表」にしたがった最初の旅行サービスを受けることができる時刻(集合時刻)までに当社に連絡なく旅行サービスを受けなかったことをいいます。

15. お客様からの契約の解除(旅行開始後)

(1)お客様のご都合により、途中で契約を解除又は離脱(離団)された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しはいたしません。

(2)お客様は、お客様の責に帰すべき事由によらず契約書面に記載した旅行サービスを受領することができなくなったとき又は当社がその旨を告げたときは、第12項(1)の規定にかかわらず、取消料を支払うことなく、受領できなくなった部分の契約を解除することができます。

(3)前号の場合、当社は、旅行代金のうち旅行サービスの当該受領できなくなった部分に係る金額から、当該旅行サービスに対して取消料その他既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用(当社の責に帰すべき事由によるものでない

ときに限ります)を差し引いた金額をお客様に払い戻します。

16. 当社からの契約の解除(旅行開始後)

(1)当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても、お客様に理由を説明して契約の一部を解除することがあります。

①お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により、旅行の継続に耐えられないとき。

②お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員、現地係員その他の者による当社の指示への違背、これらの者又は同行する他の旅行者に対する暴行又は脅迫等により団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。

③天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。

④お客様が第4項(9)①から③のいずれかに該当することが判明したとき。

(2)当社が前号の規定に基づき契約の解除をしたときは、お客様と当社との間の契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。この場合において、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに関する当社の債務の履行は完了します。

(3)前号の場合において、当社は、旅行代金のうちお客様がいまだその提供を受けていない旅行サービスに係る部分に係る金額から、当該旅行サービスに対して取消料その他既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用を差し引いた金額をお客様に払い戻します。

(4)当社は、本項(1)①及び③の規定により契約を解除したときは、お客様の求めに応じて、出発地に戻るための必要な手配をします。この場合に要する一切の費用はお客様の負担となります。

17. 旅行代金の払戻し

(1)当社は、第10項の規定による旅行代金の減額又は第12項から第16項までの規定による契約の解除によってお客様に対し払い戻すべき金額が生じたときは、契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。

(2)前号の場合において、旅行代金の引き落とし日が旅行開始日以降となる場合には、旅行代金と払い戻すべき金額の差額を請求します。

18. 旅程管理

(1)当社は、お客様の安全かつ円滑な旅行の実施を確保することに努力し、お客様に対し次に掲げる業務を行います。

①お客様が旅行中、旅行サービスを受けることができないおそれがあると認められる場合は、契約に従った旅行サービスの提供を確実に受けるために必要な措置を講ずること。

②前号の措置を講じたにもかかわらず、契約内容を変更せざるを得ないときは、代替サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が当初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めること、また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初の旅行サービスと同様のものとなるよう努めることなど、契約内容の変更を最小限にとどめるよう努力すること。

(2)当社によってあらかじめ必要なクーポン類をお渡しし、かつ、旅程管理を行わない旨を明示しているときは、悪天候等によってサービス内容の変更を必要とす

る事由が生じた場合における代替サービスの手配及び必要な手続きは、お客様ご自身で行っていただきます。

19. 添乗員等

(1) 添乗員等の同行の有無は当社指定のWebサイトまたはパンフレット等に記載いたします。

(2) 当社は、お客様の安全かつ円滑な旅行のために必要な業務及びその他当社が必要と認める業務の全部または一部を、添乗員及びその他同行者、旅行先の現地係員に行わせることとします。

(3) 添乗員及びその他同行者の業務は原則として、8時から20時までといたします。

20. 保護措置

(1) 当社は、旅行中のお客様が疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めるときは、必要な措置を講ずることがあります。

(2) 前号において、これが当社の責に帰すべき事由によるものではないときは、当該措置に要した費用はお客様の負担とし、お客様は、当該費用を当社が指定する期日までに当社の指定する方法で支払わなければなりません。

21. 当社の損害賠償責任

(1) 当社は、契約の履行に当たって、当社又は当社が手配を代行させた者（以下「手配代行者」といいます）が故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、損害発生の日から2年以内に当社に対して通知があったときに限り、その損害を賠償します。ただし、手荷物の損害は、損害発生の日から14日以内に当社に対して通知があったときに限り、お客様1名につき15万円を限度（当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます）として賠償します。

(2) お客様が天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社又は手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったときは、当社は、前号の場合を除き、その損害を賠償する責任を負いません。

22. 特別補償責任

(1) 当社は、前項の規定に基づく当社の責任が生ずるか否かを問わず、当社約款「特別補償規程」により、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体に被られた一定の損害について、お客様1名につき死亡補償金として1,500万円、入院見舞金として入院日数により2万円～20万円、通院見舞金として通院日数が3日以上になったときは1万円～5万円、携帯品に係る損害補償金（お客様1名につき15万円を限度。ただし、一個又は一対についての補償限度は10万円）を支払います。

(2) 当社は前号の規定にかかわらず、貴重品（現金、有価証券、宝石類、貴金属類等）、航空券、クーポン類、パスポート、クレジットカード、免許証、預金・貯金通帳（通帳及び現金引出し用カードを含む）、重要書類、各種電磁媒体に記録されたデータ（SDカード、DVD、USB等）、コンタクトレンズ、義歯、義肢その他約款の別紙「特別補償規程」第18条第2項に定める品目については補償しません。

(3) 損害補償金の支払いを受けようとするときは、「特別補償規程」第21条に定める書類を提出しなければなりません。なお、同条内にある第三者には、旅行同行者は含まれません。

表2

当社が変更補償金を支払う変更	一件あたりの率（％）	
	旅行開始前 (注1)	旅行開始後 (注1)
①契約書面(注2)（会員サイト、パンフレット、確定書面のこと。以下すべて契約書面）に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3.0
②契約書面(注2)に記載した入場する観光地又は観光施設（レストランを含みます。）その他の旅行の目的地の変更	1.0	2.0
③契約書面(注2)に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限り。）(注3)	1.0	2.0
④契約書面(注2)に記載した運送機関の種類又は会社名の変更(注3,4,5)	1.0	2.0
⑤契約書面(注2)に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
⑥契約書面(注2)に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更(注5)	1.0	2.0
⑦契約書面(注2)に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更(注5)	1.0	2.0
⑧契約書面(注2)に記載した宿泊機関の客室の種類、設備又は景観その他の客室条件の変更(注6)	1.0	2.0
⑨上記に掲げる変更のうち契約書面(注2)のツアータイトル中に記載があった事項の変更	2.5	5.0

(4) 本項(1)の損害について当社が第21項(1)の規定に基づく責任を負うときは、その責任に基づいて支払うべき損害賠償金の額の限度において、当社が支払うべき本項(1)の補償金は、当該損害賠償金とみなします。

(5) 当社は、お客様が次に掲げる事由により損害を被られた場合は補償金及び見舞金は支払いません。

①お客様の故意、疾病、酒酔い運転、故意の法令違反、法令に違反するサービス提供の受領の事故。

②旅行日程に含まれていない場合で、自由行動中の山岳登山（登山用具を使用するもの）、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗その他「特別補償規程 別表第1」に定めるいわゆる、「危険スポーツ」参加中の事故。

③その他「特別補償規程」第3条、第4条及び第5条に該当するとき。

(6) 当社の募集型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の旅行代金を収受して当社が実施する募集型企画旅行（オプションツアー）については、本体の旅行契約の一部として取り扱います（この場合、契約書面において当該オプションツアーには企画社：当社と明示します）。

(7) 契約書面において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われたい旨が明示された日（無手配日）については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、募集型企画旅行参加中とはしません。なお、当社がこの特別補償規程に基づく保険金を支払う場合には、補償金または見舞金が保険会社より支払われることがあります。

23. 旅程保証責任

(1) 当社は、本項の表2の左欄に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金と同表右欄に記載する率を乗じた額の「変更補償金」を旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。なお、お客様の同意を得て同等価値以上の品物又はサービスの提供とすることがあります。

(2) 前号の規定にかかわらず、次の①～②で規定する変更の場合は、変更補償金を支払いません（「オーバーブッキング＝過剰予約受付」が原因の場合を除きま

す)。

①天災地変、戦乱、暴動、官公署の命令、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、当初の運行計画による運送サービスの提供、旅行参加者の生命又は身体の安全確保のため必要な措置としての変更。

②第12項から第16項までの規定による契約が解除された部分に係る変更。

(3)当社が1つの契約に基づき支払う変更補償金の額は、旅行代金に15%を乗じた額をもって限度とします。また、お客様1名に対して支払うべき変更補償金の額が1,000円未満であるときは、当社は、変更補償金を支払いません。

(4)当社が本項の規定に基づき変更補償金を支払った後に、当該変更について第21項の規定に基づく損害賠償責任が明らかになった場合には、当社は、支払い済みの変更補償金の額を差し引いた額の損害賠償金を支払います。

表2について

(注1)「旅行開始前」とは、当該変更について旅行開始日の前日までにお客様に通知した場合をいい、「旅行開始後」とは、当該変更について旅行開始当日以降にお客様に通知した場合をいいます。

(注2)「最終日程表」(確定書面)が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「最終日程表」と読み替えたうえで、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と「最終日程表」の記載内容との間又は「最終日程表」の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。

(注3)③又は④に掲げる変更に係る運送機関が宿泊設備の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。

(注4)④に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。

(注5)④又は⑥若しくは⑦に掲げる変更が1乗車船等又は1泊の中で複数生じた場合であっても、1乗車船等又は1泊につき1件として取り扱います。

(注6)⑧に掲げる変更については、①から⑦までの率を適用せず、⑧によりま

す。

(注7)旅行サービスの提供を受けた日時及び順序の変更は「変更」に含まれません。

24. 通信契約による旅行条件

当社は、当社が提携するクレジットカード会社(以下「提携会社」)のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます。)を条件に旅行のお申し込みを受ける場合があります。通信契約の旅行条件は通常の旅行条件と、以下の点で異なります。

(1)申し込みの際し、「会員番号(クレジットカード番号)」、「カード有効期限」等を当社に通知していただきます。

(2)通信契約による旅行契約は、当社からの旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到達したときに成立するものとします。

(3)当社は提携会社のカードにより所定の伝票への会員の署名なくして「当社指定のWebサイトまたはパンフレットに記載する金額の旅行代金」又は「第14項

に定める取消料」の支払いを受けます。

(4)契約解除のお申し出があった場合、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除の申し出のあった日の翌日から起算して7日以内(減額又は旅行開始後の解除の場合は、30日以内)に払い戻します。

(5)与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社が別途指定する期日までに、当社指定の方法にて旅行代金をお支払いいただきます。この場合の支払いに要する手数料等はお客様にご負担いただきます。当該期日までに、お支払いいただけない場合はお客様からの契約解除とみなして、第14項(1)による取消料を申し受けず。

25. お客様の責任

(1)お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当社は、お客様から損害の賠償を申し受けず。

(2)お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利義務その他の旅行契約の内容について理解するように努めなければなりません。

(3)お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は当該旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

26. 事故等の申し出

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに「最終日程表」等でお知らせする「連絡先」にご連絡ください(連絡できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご連絡ください)。

27. 個人情報の取扱い

(1)当社及び受託旅行業者は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や運送・宿泊機関等の手配のために利用させていただくほか、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内において当該機関等に提供いたします。

(2)旅行先でのお客様のお買物等の便宜のため、お客様の氏名及び搭乗される航空便等の個人情報を、電子的方法等で土産物店等の事業者提供いたします。お申込みの際に、これらの個人情報の提供についてお客様にご同意いただきます。

(3)当社は当社が保有するお客様の個人情報を商品開発や商品案内など販売促進活動、お客様へのご連絡や対応のために、当社グループ内にて住所、氏名、電話番号、メールアドレスなど個人情報共同利用させていただきます。当社の個人情報の取扱いに関する方針等の詳細については、当社(TEL:03-5332-5231)にお問い合わせいただくか、当社ホームページ

(<https://www.meikonet.co.jp/ja/privacy.html>)にてご確認ください。

28. 旅行条件・旅行代金の基準期日

本旅行条件及び旅行代金の基準日は、2022年7月1日となります。

会員規約

第1章 総則

第1条 (会員規約)

- この会員規約は、株式会社明光ネットワークジャパン(以下「当社」といいます。)が提供するイベントサービス「ふれたび」(以下「ふれたび」といいます。)を、お客様が利用する際の権利・義務、手続き等について定めるものです。
- ふれたびの利用を希望される方は、本規約の内容に合意したうえで、本規約に定める手続きに従い会員登録をしていただく必要があります。第7条に従い、会員登録の申し込みをしたときは、本規約に同意したものとみなします(以下、第7条により会員登録が完了した者を「会員」といいます。)

第2条 (本規約の範囲)

- 当社が会員に対して発する第4条に規定する通知、当社がふれたびの利用に際して会員に対し告知する利用に関する利用条件等のルール等(以下これらを総称して「通知等」といいます。)は、本規約の一部を構成するものとします。
- この本規約本文の定めと通知等の内容が異なる場合には、当該通知等の内容が優先して適用されるものとします。

第3条 (本規約の変更)

- 当社は、会員の了承を得ることなく、必要があるときは本規約を変更することができるものとします。この場合には、当社は変更する旨、及びその内容を変更の効力発生日の1カ月前までにふれたびのWEBサイトに掲載する方法により会員に対して通知するものとします。
- 変更後の会員規約については、事前に通知した効力発生日より効力が生じるものとします。効力発生日以降におけるふれたびの利用については、変更後の会員規約が適用されるものとします。
- 会員は、本規約の変更に対し、異議を申し立て、権利を主張し、その他一切の請求をすることができないものとします。

第4条 (当社からの通知)

- 当社から会員への連絡、通知、告知等は、ふれたびのWEBサイトへの掲載、メール、手紙その他当社が適当と判断する方法により行うものとします。
- 前項の通知の効力は、WEBサイトへの掲載の場合は当社がWEBサイトへの掲載を開始したとき、メールや手紙等による通知の場合は当社がメール・手紙等を発信したときに効力を生じるものとします。

第2章 会員

第5条 (会員)

会員とは、会員登録名義人とその保護者の両者であり、ふれたびの趣旨に賛同し、本規約、利用条件等に同意したうえで、会員登録申請を行ない、当社が会員登録を承認し

た者をいいます。

第6条 (ふれたびの利用資格)

当社が主催するふれたびのイベントサービス等を利用するには、事前に、ふれたびの会員登録を行う必要があります。

第7条 (会員登録手続き)

- ふれたび会員の会員登録を希望する方(以下「会員登録希望者」といいます。)は、本規約に同意の上で、ふれたびのWEBサイトの入会申し込みフォームにおいて、必要事項を入力し、入会登録申請を行うものとします。
- 当社は、会員登録希望者について審査を行い、会員登録を認める方については、会員登録を承認する旨の通知を行います。なお、会員登録を承認するか否かは当社の裁量によるものとし、会員登録希望者は当社の判断に対して異議申し立てを行うことはできないものとします。また、当社は会員登録の可否について理由を説明する義務を負いません。
- 登録希望者は、会員登録に際しては真実を入力しなければならないものとし、虚偽の情報を登録した場合には、当社は、登録を拒否し、また、会員登録承認後であっても会員登録を取り消すことができます。
- 会員登録は、会員登録名義人ごとに行う必要があり、また、会員登録ごとに別々のメールアドレスでの登録が必要となります(2人以上のお子様について会員登録をする場合にも、各お子様ごとに別々のメールアドレスを登録する必要があります。)

第8条 (会員資格の停止・除名)

当社は、会員が次の各号の一に該当する場合は、会員資格を一時停止し、又は、除名することができるものとします。

- 本規約、利用条件等に違反した場合。
- 料金の支払いを怠った場合。
- 当社のふれたびサービスの運営業務を妨害した場合。
- 当社の信用を毀損した場合。
- 当社の財産を侵害した場合。
- 他の会員の身体、財産、名誉、信用を毀損した場合。
- 法令、公序良俗に違反する行為を行った場合、その他犯罪に結びつく行為をした場合。
- ふれたびの趣旨に著しく反する行為をした場合。
- 集団生活において支障があると、当社が判断した場合。
- その他、当社の業務運営に支障があると当社が判断した場合。

第9条 (退会)

- 会員は、退会を希望する場合、所定の手続きを行うことで当会員を退会することができるものとします。
- 退会手続きが完了しても、すでに予約済の商品の予約は取り消されません。別途取消の手続きが必要になります。

第10条 (会員情報変更の届出)

会員は、会員登録時に登録した会員情報に変更があった場合には、速やかに所定の方法で変更の届出をしなければなりません。変更届け出がなかったことにより会員について発生したトラブルや損害については、当社は一切の責任を負わないものとします。

第11条 (譲渡禁止等)

会員は、会員として有する権利、会員の地位を第三者に譲渡、売買、名義変更、質権の設定、その他の担保に供する等の行為はできないものとします。

第12条 (個人認証情報の管理責任)

- 会員番号(メールアドレス、特定のサービスの利用のために当社が付与する番号等を含みます。以下同様とします。)および会員番号と組み合わせるパスワードその他の記号等がある場合、それらはいずれも会員の提供サービスまたはその他の付加サービスを利用する権利が認識されるに足る情報(以下「個人認証情報」といいます。)であり、会員はこれらの個人認証情報を、その責任において適切に管理するものとします。
- 会員は、自己の個人認証情報を条件とするサービスを利用する権利を、第三者に使用させず、第三者と共有あるいは第三者に許諾しないものとします。会員の個人認証情報に基づくサービスの利用やそれに伴う一切の行為は、実際にサービスの利用等を行った者が会員であるか第三者であるかを問わず、当社は会員による利用および行為として取扱います。

第3章 ふれたびイベントへの参加

第13条 (ふれたびの利用申し込み)

- 会員は、当社が主催するふれたびのイベントに参加することを希望するときは、当該イベントの申込期間内に、当該イベントについてのWEBサイトから所定の方法で参加を申し込むものとします。
- イベント参加費用については、別途、定める場合を除き、申込日から3営業日以内に所定の方法で支払うものとします。

第14条 (遵守事項)

- 会員は、ふれたびイベントへの参加に際しては、各イベントのWEBサイトに定めた参加条件やそこに掲げた事項を遵守しなければなりません。
- 当社は、会員が各イベントで定める参加条件を満たしていないことが判明した場合、会員が守るべき事項を守らなかった場合には、イベントへの参加を禁止することができます。この場合、すでにお支払い済みのイベント参加費用は返還いたしません。

第15条 (責任事項)

1. 会員は、自己の責任においてサービスを利用するものとし、そのサービスを利用してなされた一切の行為（前条により、利用または行為とみなされる第三者の利用や行為を含みます。以下同様とします。）とその結果について、当社の責任に帰すべき事由による場合を除き、一切の責任を負うものとし、
2. 会員はふれたびのイベント申込時に食物・薬・動植物等のアレルギー、病気、障害の有無、種類を申し出る必要があるものとし、申し出をしなかったことにより発生したトラブルや損害については、当社は、一切の責任と損害賠償の請求を免れるものとします。
3. 会員は、サービスの利用に伴い、他の会員、その他の第三者から問い合わせ、クレーム等を受けた場合、その他、他の会員または第三者との間でトラブルとなった場合には、自己の責任と費用負担をもって処理し解決するものとし、
5. 会員は、当社または第三者に対して損害を与えた場合（会員が、この会員規約上の義務を履行しないことにより当社または第三者に損害を与えた場合を含みます。）、それによって与えた損害を賠償する責めに任じるものとし、

第16条（キャンセル）

1. 会員が、すでに申し込んだイベントへの参加について、キャンセルをしようとするときは、速やかに当社に申し出る必要があります。その場合、当社はイベントのWEBサイトに定める額のキャンセル料を申し受けます。
2. 前項の場合において、当社はすでに受領済みのイベント参加料金から、キャンセル料相当額を控除した額を遅滞なく会員に返還します。

第4章 その他

第17条（サービスの内容等の変更）

当社は、会員に事前通知をした上で、サービスの内容・名称を変更することができるものとし、

第18条（サービスの提供の廃止・利用の制限）

1. 当社は、天災地変、法令の制定改廃、行政指導、社会情勢、経済状況の著しい変化、経営上の都合その他やむを得ない事由が発生した場合、サービスの全部または一部を廃止し、または、その利用を制限することができるものとし、
2. 当社は、前項に基づきサービスを廃止した場合、全ての会員を退会させることができるものとし、その場合、当社は会員に対して補償は一切行わないものとし、
3. 会員は、前2項の場合において、何ら異議を申し立てることができないものとし、

第19条（サービスの提供の中止）

1. 当社は、会員に1カ月前までに事前通知をした上で、サービスの全部または一部の提供を中止することができるものとし、

2. 当社は、サービスの提供の中止の際、前項の手続きを経ることで、中止に伴う会員または第三者からの損害賠償の請求を免れるものとし、

第20条（個人情報）

1. 当社は、会員登録およびイベント参加申し込みに際して会員より提供された個人情報を、以下の目的のために利用するものとし、
 - (1)サービスの利用申込の受付および処理。
 - (2)サービス・イベントの提供および料金の請求等の処理
 - (3)当社が企画するサービス・イベント・キャンペーン等に関するお知らせ、その他の企業PR。
 - (4)イベント・キャンペーン等の企画、運営、管理およびそれらに関するアンケート・調査等の実施。
 - (5)緊急時のご連絡、お問い合わせ
 - (6)メールマガジンの送付。
 - (7)その他、会員から得た同意の範囲内で利用すること。
3. 当社は、前項の利用目的の実施に必要な範囲内で、会員の個人情報を業務委託先に預託・提供することができるものとし、この場合、当社は個人情報を適切に管理する業務委託先を選定するとともに、個人情報の管理について必要な事項を定めた契約を締結いたします。
4. 当社は、法令に定める場合、および、会員の同意を得た場合を除き、会員の個人情報を第三者に提供することはありません。
5. 会員は、自らの個人情報を、サービスを利用して公開するときは、第15条（責任事項）が適用されることを承諾するものとし、
6. 当社は、会員の個人情報の属性の集計、分析を行い、個人が識別・特定できないように加工したもの（以下「統計資料」といいます。）を作成し、販売促進、新規サービスの開発等の業務の遂行のために利用、処理することができるものとし、また、当社は、統計資料を業務提携先等に提供することができるものとし、
7. 会員は、イベント中の会員の肖像・映像を撮影した会社もしくはカメラマンおよび当社に対して、会員の肖像写真、全身または体の一部が映っている写真、動画等（以下「写真等」といいます。）を、以下に定める条件にて使用することに同意するものとし、
 - (1)写真等がイラストレーション、グラフィックデザイン、宣伝、広告、放送、印刷、パンフレット、当社が発信するWebページや、インスタグラム、ツイッターなどのソーシャルネットワークワーキングサービス等その他媒体において、弊社イベントの広告・PRおよび営業活動のために、無償で使用されること
 - (2)写真等が使用される目的・使用方法・期間について、当社に一任すること
8. 会員は、当社が行う前項による写真等の利用行為にかかる写真等の選択、創作・変形・合成等その作品の表現についての異議申し立てを一切行わず、著作権、著作者人格権等の権利の主張あるいは行使その他何らの請求もできないものとし、

9. イベントの様子は、会員向けの写真・動画閲覧サイトに掲載します。この場合、写真等は同一イベントに参加した他会員に対し、会員名と顔が分かる状態で公開される場合があります。

第21条（緊急医療処置に関して）

会員は、イベント参加中における急病あるいは怪我等の事由にて会員に緊急の医療処置を施すことが必要となった場合で会員の保護者様又はご家族等の確認が取れない場合、引率スタッフの判断により、会員に対して医療処置および医療を施すことに同意します。

第22条（専属的合意管轄裁判所）

会員と当社との間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所および東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第23条（準拠法）

この本規約および本会員規約に基づくイベント等に関する準拠法は、日本法とします。

2023年5月11日施行